企業との包括提携協定 主な取組実績(イオン株式会社)

(1) 地産地消・農商工連携の推進、県産品オリジナル販売に関すること

- ○商工会が開発する地域の特産品販売(R3.3)
 - ・笹丘店でテストマーケティングを実施し、7社が出品。
 - ・香椎浜店、笹丘店に特産品販売ブースを常設し、197品・76事業者が出品。
- ○特用林産物を使った商品開発及び販売
 - ・福岡県・中村学園大学・イオン九州・JA全農ふくれんによる産官学連携で開発した、県産キノコを使用した「野菜355g 雛ピッツァ」を県内イオン18店舗で販売(R2.2.29~3.3)
- ○食育キャンペーンへの協力
 - ・「ヘルシーメニュー食べよう週間」に協力し、県とコラボした「健康弁当」販売及び野菜摂取・減塩に 係る健康づくりイベントを実施(R2.11)
- ○全国豊かな海づくり大会への協力
 - ・豊前海のシバエビを使用した「豊前海えび煎餅」を店舗で販売 (H29.4.11~ 50,000袋限定)
- ○「ふくおか農林漁業応援団体」への登録(1店舗)
- ○「ふくおか地産地消応援ファミリー」への法人登録(1店舗)

(2) 観光振興・観光情報の発信に関すること

- ○県伝統的工芸品販売会の開催
- ・イオン大野城店で小石原焼や上野焼、大学生とコラボした博多織・博多人形等の販売会を実施 (H30.3.30~4.15)

(3)地域防災への協力に関すること

- ○災害時における物資の供給に関する協定(H18.3.28 締結)
 - ・平成29年九州北部豪雨被害に際し、被災地へ物資供給
 (有償:サンドイッチ350個、菓子パン1,200個、経口補水液2,016本[500ml]、 スポーツ飲料2,016本[500ml]、麦茶2,016本[500ml])
 - ・バスケットチーム「ライジングゼファーフクオカ」の選手による募金活動の場所提供(H29)
 - ・イオングループからの義援金 26,718,366 円を県に寄託 (H29.8.24)
 - ・イオンワンパーセントクラブからの支援金 10,000,000 円を共助社会づくり基金へ寄附 (H29)
 - ・「朝倉応援イベント」の場所提供(イオンモール福岡)(H29.8.27)
 - ・平成30年度7月豪雨被害に際し、被害地へ物資供給(有償:水 60本 [21]、飲料 638本 [500m1]、おにぎり95個、菓子パン232個、カップラーメン200個)

(4)地域の安全・安心に関すること

- ○公共交通の利用促進
 - ・駅周辺の9つの店舗駐車場一部をパーク・アンド・ライド駐車場として活用(R3.4現在987台)
- ○「飲酒運転撲滅宣言企業」への登録(イオングループ139企業)
- ○「女性と子どもの安全みまもり企業」への登録(21店舗)

(5) 高齢者・障害者の支援に関すること

- ○まごころ製品『芋焼酎「自立」』を10店舗で販売(R4.1~)
- ○認知症サポーターの育成
 - ・県内店舗で従業員を対象に認知症サポーター養成講座を実施(H30年度末現在 25店舗5,123人)
- ○「ふくおか・まごころ駐車場」への登録(13店舗)

(6) 男女共同参画の推進に関すること

- ○女性の活躍の推進
 - ・企業本部等の女性管理職及び候補者を対象とした、変化の時代をリードする女性人材育成強化事業「WOMEN'S BUSINESS CAMP」に2名参加(R3.10~R4.3)

(7) 子育て支援に関すること

- ○出会い・結婚応援事業への協力
 - ・出会いイベントを2回開催し、イオン九州から10名参加、5名がカップル成立(R3.10~R3.11)
- ○子育て支援に関する取組みへの協力
 - ・家族月間キャンペーンに協力し、3店舗でチラシ配布や撮影会を実施(R1)
- ○「子育て応援の店」への登録(36店舗)

(8) 子ども・青少年の育成に関すること

- ○九州地区児童福祉施設球技大会への協力
 - ・スポーツドリンク提供 (R1:500ml×500本)
- ○若者の就労体験
 - ・17店舗が受入れ企業へ登録し、若者サポートステーションの利用者を受入れ (H24~H2752人、H284人、H292人の計58人)就労体験者のうち18名が体験先に就職
- ○「スポコン広場」チャレンジランキング大会及び「みんなでダンス」開催への協力
 - ・同大会ポスターの作成・掲示、入賞賞品の盾 49 個の提供(~R2)

(9)健康増進に関すること

- ○「ふくおか食の健康サポート店」への登録(23店舗)
- ○「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」への登録(23店舗)

○「福岡県働く世代をがんから守るがん対策サポート事業」への登録(30事業所)

(10) ICカード等の活用による共助社会づくりに関すること

- ○ⅠCカード活用による共助社会づくり
 - ・ふくおか共創 WAON の利用額の一部を「福岡県共助社会づくり基金」へ寄附 (令和3年度 5,134,083円(H25~ 累計寄附金額総額 45,576,451円))

(12) 環境保全及びリサイクルに関すること

- ○環境教育等における協力・連携
 - ・レジ袋無料配布中止に伴う有料レジ袋収益金を寄附 (R2:2,265,933 万円、R3:6,430,110 万円) (こどもエコクラブの環境学習等に活用)。
 - ・こどもエコクラブにイオンギフトカードを寄贈(R2:3,347,600万円、R3:3,844,500万円)
- ○「ふくおかプラごみ削減協力店」への登録(97店舗)
- ○「食べ物余らせん隊」への登録(77店舗)

(13) 文化・スポーツ振興及び国際交流に関すること

- ○世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の保全活動への協力
 - ・さつき松原ビーチクリーンにイオン九州の社員約50名が参加(R3.7)
- ○スポーツスタートアップキャンペーンへの協力
 - イベントスペースの提供

(R1:7回・約1,700名参加、R2:1回・約89名参加、R3:8回・1,268名参加)

- ○福岡アジア里親奨学金事業への参画
 - ・留学生への奨学金を支給(R2:24万円×1名、R3:24万円×1名)

(14) その他県政情報の発信等に関すること

- ○店内イベントスペースの提供(置県 150 周年のパネル展実施、R3:献血 190回実施・12,827人の協力)
- ○県広報物の常設配架やポスターの掲示(送付店舗数 イオン17店舗、マックスバリュ35店舗)